

—利用者に「選ばれる」タクシーに生まれ変わる方策

タクシー成長戦略—サービス・経営改革手法

～3大テーマ(ライドシェア対策、(女性)ドライバー開発、地域公共交通化)対応の実践セミナー～

- タクシーの公共交通機関化の解—生活提案産業で「選ばれる」タクシーへ
- ライドシェアの手法から近未来を拓く—「地域の足」への発展をめざすために
- ドライバー確保—業界常識から飛躍した託児所設置・ママさんドライバー採用
- 設備投資不要の福祉タクシー—一般タクシー活用の高齢者等の公共交通機関化

>>> 講師陣

吉田 樹 氏 / 福島大学経済経営学類准教授
うつくしまふくしま未来支援センター
地域復興支援部門副部門長

篠原 俊正 氏 / (株)ハートフルタクシー、(株)愛鶴タクシー
取締役副社長 (神奈川県)

貞包 健一 氏 / (有)三ヶ森タクシー代表取締役 (福岡県)
チームネクスト代表世話人

村澤 文彦 氏 / 北部タクシー(有)代表取締役 (長野県)

>>> 日時・会場

2017年3月31日 (金) 10:00～16:50 剛堂会館・会議室 (東京・千代田区)

時	講 義 内 容	
10:00 ～ 11:30	<p>タクシーと地域公共交通の「解」 ～「情報」の波を活かし、生活提案産業に生まれ変わる秘策～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 産業や社会が変化するなかで、タクシーは何を提案してきたのか? 2. 拡大するニッチ (隙間) のニーズ・・・期待されるタクシーの役割 3. デマンド交通はもう古い?・・・シーズと現実のギャップ 4. "B to C"の「公共交通」から、"C to C"の「くらしの足」へ 5. 「共感」を生み出す生活提案産業のススメ・・・「選ばれる」タクシーへ 6. 成功の鍵を握る「制度」の活用と「連携」 ・・・いまから「できること」は山ほどある 	<p>福島大学経済経営学類准教授 うつくしまふくしま未来支援センター 吉田 樹 氏</p> <p>首都大学東京都市環境学部リサーチ・アシスタント、助教を経て、 2012年3月より福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授。 2013年4月より現職。専門分野は、地域交通政策。 国土交通省社会資本整備審議会、同交通政策審議会の臨時委員として、 交通基本法案の検討に関わったほか、八戸市、三沢市、十和田市、北上市、 山形市、武蔵野市、茨城・五霞町などの公共交通政策に携わる。</p> <p>【質疑応答】</p>
11:40 ～ 13:10	<p>「ライドシェア」の先を見据えたタクシーのサービス・経営 ～ライドシェアの手法からタクシー事業の近未来を拓く～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ライドシェアを研究し良いところを学ぶ 2. ロングビーチ市でのタクシーの思い切った改革 3. タクシーの運賃料金制度の不思議～時間制運賃は何故地方が高い? 運賃はどこまで下げられる?～ 4. タクシー改革の大胆な提案～タクシー会社が地域の「足」となるために～ 	<p>(有)三ヶ森タクシー代表取締役 チームネクスト代表世話人 貞包 健一 氏</p> <p>【質疑応答】</p>
14:00 ～ 15:30	<p>何故今、ママさんドライバーなのか!? ～ママさんドライバー採用はタクシーの救世主となり得るのか～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業所内無料保育所の概要と特徴 2. ママさんドライバー及び保育士の概要 3. オリジナルのプロモーションビデオによる募集 4. 労働力確保以外の重要な3つの必須性 5. 保育所開設の効果と課題 6. 誰でもできる!内閣府所管の助成金制度について 	<p>(株)ハートフルタクシー (株)愛鶴タクシー取締役副社長 篠原 俊正 氏</p> <p>【質疑応答】</p>
15:40 ～ 16:50	<p>〔長野・豊丘村〕一般タクシー活用の福祉タクシーの取組み—生活交通弱者サービス ～新たな投資を必要としない高齢者等のドア・ツー・ドア(デマンド)サービス～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 豊丘村とは～人口、産業、高齢者、交通公共サービス等～ 2. 福祉タクシーの仕組み (1)設備投資不要—一般タクシーの活用 (2)利用対象者と利用方法、運行システム 3. 運行サービスの実際 (1)利用者層と利用方法 (2)利用者数と事業収支(村の支援) 4. 福祉タクシーの評価～公共交通としての生活交通弱者の利用実態～ 5. 超高齢化社会に期待されるタクシーの役割 	<p>北部タクシー(有)代表取締役 村澤 文彦 氏</p> <p>【質疑応答】</p>

【研修会の参加要領】

■ 日 時 : 2017年3月31日 (金) 10:00～16:50

■ 会 場 : 剛堂会館会議室

東京都千代田区紀尾井町3-27 (案内図は申込後送付)

■ 申込方法 : 裏面下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)。

*参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は代理の方のご出席またはメディア参加とさせていただきます。

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替・現金書留・当日払い)

みずほ銀行麹町支店 普通1159880

三井住友銀行麹町支店 普通7411658

三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767

郵便振替:00110-8-81660 口座名: 地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



バス・タクシーの 地域・住民ニーズ —中間モード・システムと新市場 ～新しい事業区分と地域公共交通の構築 ：実践・実務資料集～

【監修】鈴木 文彦(交通ジャーナリスト)
寺田 一薫(東京海洋大学海洋工学部教授)
A4判 202頁/06.10刊/定価 9,720円(税・送料込)
参加者特価8,500円(税・送料込)

- 第1編 乗合事業の新制度—コミュニティバス、乗合タクシー等の現状と新スキーム**
 第1章 コミュニティバス、乗合タクシー等の普及促進に向けた新しい制度について 国土交通省自動車交通局旅客課長/田端 浩
 第2章 改正道路運送法関係法規集(条文、政省令、通達、ガイドライン)
- 第2編 行政・事業者・地域の役割と中間モードの先行事例**
 第1章 バス交通再編成を中心としたバランスのとれた地域交通の実現に向けた取組み 三郷市環境経済部交通対策課/大野練夫
 第2章 地方圏の公共交通—バスとタクシーを組み合わせた新しいサービスの創造 第一観光バス・十和田タクシー社長/中嶋日吉
 第3章 多様な乗合旅客ニーズへの対応と自治体、交通事業者の役割 東京海洋大学/寺田一薫
 第4章 バスとタクシーの中間モード等、多様なシステムによる生活交通の確保 交通ジャーナリスト/鈴木文彦
- 第3編 新・乗合事業と生活交通ニーズ—地域生活交通の構築に向けて**
 [パネル討論]乗合事業の新区分と中間モードの開発
 —地域・市民ニーズに対応した交通システム構築
 司会:鈴木文彦/パネラー:大野練夫、中嶋日吉、寺田一薫

コミュニティ再生を担う交通ビジネスとマーケティング型経営戦略の実践研究

新バスシステム

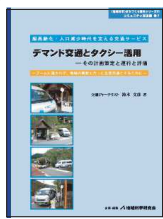
～行政・市民(NPO)との連携&
企業・地域支援の事業化方策～



【監修】鈴木 文彦
寺田 一薫(東京海洋大学教授)
山本 雄二郎

■体裁：A4判/441頁/05.12刊/定価：20,520円(税・送料込)
 ■参加者特価：18,000円(税・送料込)

- 第1章 新・バスシステム—これからの交通ビジネスを探る
 埼玉・三郷市バス再編成/団地交通・平和交通(千葉市)
 生活バスよっかいち(四日市市)/住吉台くるくるバス(神戸市)
 山口市コミュニティバス
- 第2章 元気なバス事業—行政と事業者と地域の連携
 盛岡市オムニバスタウン計画/山梨交通(ICカード他)
 函館バス(100円バス)/鈴鹿市C-BUS(コミュニティバス)
- 第3章 元気なバスの近況報告
 盛岡市オムニバスタウン計画の展開/山梨交通の新たな取組み
 成長する鈴鹿市C-BUS(鈴鹿方式)
- 第4章 行政と市民が支える活気あるバスのシステム
 武蔵野市ムーバス/浦安市おさんぽバス/盛岡市循環バスでんでんむし
 杉並区すぎ丸・松ノ木路線/福井市すまいる/萩市まあーるバス
 秋田県二ツ井町マイタウンバス



急増する 通院・買物・通学(高校)難民のための喫緊の交通サービス— デマンド交通とタクシー活用 —その計画策定と運行と評価 ～地域公共交通網形成を担うデマンド交通システムの事例研究～

鈴木 文彦 著
交通ジャーナリスト

■体裁：B5判/160頁
 ■発行：2013年3月15日
 ■定価：5,119円(税・送料込)(本体：4,740円)
 ■参加者特価：4,700円(税・送料込)

【本書の特徴】

- ◎全国で地域生活交通の検討に携わる著者が紐解くデマンド交通40年の歴史と約200の事例の評価(図表・写真・資料等を収録)
- ◎ブームの危険性と計画者、事業者に求められる考え方
- ◎究極のデマンド交通としてのタクシーの活用戦略

◎本書を
推薦します

太田 勝敏 東京大学名誉教授・(公財)豊田都市交通研究所所長
 中村 文彦 横浜国立大学理事・副学長

【著者略歴】東京学芸大学大学院修士課程(地理学)修了。フリーの交通ジャーナリストとして月刊誌「鉄道ジャーナル」等交通専門誌に記事・論文多数。特定非営利法人日本バス文化保存振興委員会副理事長。国土交通省「今後のバスサービス活性化方策検討小委員会(2006年度)」「バス産業勉強会(2008年度)」、地域公共交通活性化・再生法定協議会(山口市、東京・檜原村 他多数)、地域公共交通会議(新宿区、八王子市、小平市他多数)等多くの国・自治体の委員会・会議に参画。

第1章 デマンド交通の特性と導入事例増加の背景

1. デマンド交通～その歩みと特性～
2. 地域公共交通の維持・活性化の視点から見るデマンド交通とその位置づけ
3. デマンド交通導入事例増加の背景

第2章 デマンド交通「ブーム」の落とし穴と

1. デマンド交通の落とし穴 デマンド交通の特性・適性
2. デマンド交通の特性・適正と課題
～本当にデマンド交通が必要とされているのか～

第3章 デマンド交通とネットワーク構築、事業採算と事業者参画

1. 交通ネットワーク構築上の役割～デマンド交通と路線バス、タクシー、STSとの機能分担
2. デマンド交通の事業採算のあり方と運行事業者の参画

第4章 タクシー活用戦略とデマンド交通の近未来

1. どんなロケーションにどのようなデマンド交通が効果的なのか
2. タクシーは究極のデマンド交通～一般タクシーを活用した生活交通確保への挑戦～
3. 超高齢化・人口減少社会におけるデマンド交通の近未来像

第5章 [Q&A] 講師と参加者によるネクストステージへの模索

お申し込み・お問い合わせ

地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2017年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『タクシー成長戦略—サービス・経営改革手法』 : 当日参加 メディア参加

■出版物の購入 『バス・タクシーの地域・住民ニーズ』 _____冊 『新バスシステム』 _____冊

『デマンド交通とタクシー活用』 _____冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

〈通信欄〉○をつけてください

・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)

・必要書類 (納品書・請求書・見積書・領収書)

(請求書宛名等)

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。